



の が き 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和

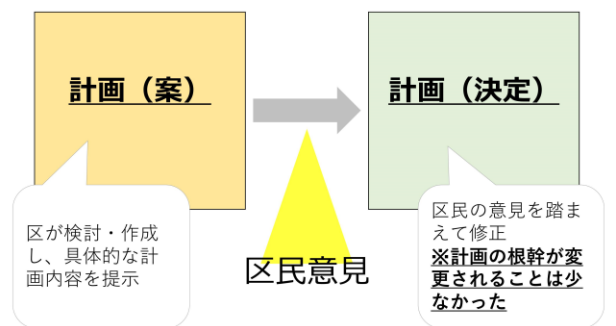


2023年9月6日 No.163 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

施設再編を考えるシンポジウム開催

施設再編は計画段階から住民参加を位置づけて

計画決定のプロセス（現状）



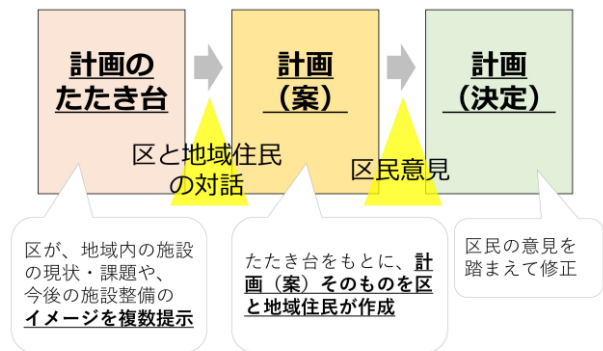
▲これまでの再編整備計画の進め方

8月12日、杉並区は施設再編を考えるシンポジウム（以下、シンポジウム）では、これまでの区立施設再編整備計画（以下、計画という）の検証や今後について、区内7地域で行われた住民との意見交換会を経て、これからの取組が議論されました。

7地域での意見交換会やシンポジウムで、区はこれまでの計画の進め方に誤りがあったことを認め、今後の区立施設のあり方については、計画の策定段階から住民参画のもとで検討することを明らかにしました。

8月12日、杉並区は施設再編を考えるシンポジウム（以下、シンポジウム）を開催しました。今後の区立施設のあり方、住民参加のもとで検討へ

計画決定のプロセス（今後考えられるかたち）



▲これからの再編整備計画の進め方

見直し求める54件の陳情

これまでの計画は、行政が一方的に決めた方針を地域住民に説明するだけのもので、区民意見で見直しされることは、ほとんどありませんでした。（上図）

計画が検討された平成25年度以降、杉並区議会には計画の見直しを求める多数の要望が寄せられ、現在までに54件もの陳情が寄せられています。

一つの計画に対して、長期間、これほど多くの見直し意見が寄



これらの施設のあり方について、現場の職員、地域住民、学識経験者も含めた「施設のあり方の再検討」が必要です。区は計画の検証のまとめを発表し、今年度中に計画改定に合わせ検証の内容を反映するとしています。

せられることは前例がありません。計画が住民合意なく進められてきたことを表しています。

児童館・ゆうゆう館再編

問題の検証はこれからの課題

計画の進め方が見直されることは前進ですが、一方で児童館やゆうゆう館の廃止方針による問題への検証は不十分であり、これからの課題です。

児童館やゆうゆう館は、杉並区が長年かけて、住民とともに作り上げてきた施設です。地域における子育てや高齢者の活動の拠点としても重要な役割を果たしてきました。

党区議団の繰り返しの要望が実る！

『中小企業光熱費高騰緊急対策助成金』がスタートします！

事業の概要

◆対象経費

今年4月～9月使用分（最大6カ月分）の光熱費

◆対象事業所

業務を行っている区内に有する事業所及び自宅兼事業所

◆申請期間

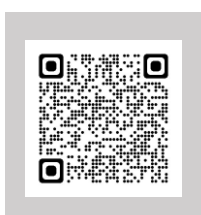
令和5年10/1～12/31

◆申請方法

オンラインか郵送

◆特設サイト

右からアクセス
できます。▶



◆問合せ

杉並区中小企業光熱費高騰緊急対策助成金コールセンター
(9/15～開始)

電話 0120-270-094

杉並区は区内中小事業者に対し、光熱費の高騰による経営への影響を緩和し、経営の安定化を図るため、光熱費（電気・ガス）の一部を助成します。申請受付は10月1日から開始します。

党区議団は昨年から、区内の中小企業に向けた光熱費の高騰分を支援する制度の創設を繰り返し求めてきました。

これを受け、岸本区長は5月の記者会見で制度を創設すると発表。その詳細が9月に示されましたのでご紹介します。

申請はオンラインか郵送で、15日からはコールセンターも設置されます。特設サイトにアクセスすると、助成金額のシミュレーションも可能です。

中小企業への光熱費支援 党区議団の公約が実現へ

事業所の形態と助成額

| 4～9月の電気 ガス料金の合計 | 助成金額 | |
|--------------------|------|--------|
| | 事業所 | 自宅兼事業所 |
| 60万円未満 | 6万円 | 3万円 |
| 60万円以上 90万円未満 | 9万円 | 4万5千円 |
| 90万円以上 120万円未満 | 12万円 | 6万円 |
| 120万円以上 | 15万円 | 7万5千円 |

野垣あきこ地域学習会

10月からスタート!?

インボイス制度学習会

9月24日(日)
13時半～

井草地域区民センター

講師 中島宏治税理士

参加費 200円



保険証廃止・マイナンバーの強制やめて！署名にご協力を！

ご自宅に署名用紙をお届けしますので、ご連絡ください。回収にも伺います。



あきこの部屋

9月に入っても猛暑や台風で安定しない天気が続きます。コロナ感染者も増加傾向ですが、みなさんはお元気でしよつか。

このニュースも候補者時代から数えると163号を発行してきました。区の施策や地域の問題を中心に書いていますが、ありがたいことに多くの方から感想や意見が寄せられています。

「あきこの部屋」も意外と好評なようです。私の趣味や普段の生活、生い立ち等を緩やかに

伝えつつ、これからもみなさんと繋がる大切なツールとして発行していきたいと思っております。で、よろしくお願ひします。

そして来週は子宮筋腫の摘出手術のため、1週間ほど入院する予定です。悪性ではないのですが、妊娠や出産の経験がなく、実は人生で初めての入院なので少し緊張します。ご心配をおかけしますが、旅に出たくらいの気分です、ゆっくり本を読んだりして過ごしたいと思ひます。